

WEDDING REPORT

November 14, 2020 / Wedding attendance: 挙式 + 披露宴 38
Iseyama Hills



Thanks for memories
～大好きな父へ贈る Big Day～

STORY

「結婚式」それは、女性なら一度は憧れる特別な日。
そんな女性の憧れが、いつしか現実の生活の中で、小さく消えかける結婚式への憧れ。
心にともる新婦の憧れに、重なる1つの願い。
男兄弟の中、家族全員が待望した女の子の誕生。
大切な一人娘へ願う父の幸せ。それは、娘のドレス姿を見ること。
大好きな父の願いを叶えるために、結婚式が動き出す。大切な約束。
父のため、家族のため、大切なゲストのために、小さい頃の憧れを叶える特別な一日。
対象的な性格の二人が届けられる時間は、演出や空間にこだわることではなく
大切な人と過ごす、言葉と笑顔で二人とゲスト全員の心が
たかさんのラブであふれる時間を作りたい。
これまでのたかさんの思い出に、感謝と未来の願いを込めた想いを残すメモリアルデー。
喜びと感動、想いがあふれる結婚式は、父の願いと憧れが二人の新しい軌跡となり、
大切な思い出を未来へつなぎ続ける。

PRODUCER Madoka Inoue

ブライダルの業界に夢を持ち約6年。遂に6年越しの夢が
現実に。お二人のストーリーを形にし、当日はお二人だけでは
なく全てのお客様に感動と幸せをお届けします。一生に
一度の大切な一日を『一生の思い出に』お二人の期待以上の
当日が創れるようチームメンバー一丸となって話し合い
何度も試行錯誤していくことにとってもやりがいを感じます。



BRIDE AND GROOM VOICE

最初は、結婚式は準備も大変そうで、憧れよりもフォトウエ
ディングで十分だと思っていましたが、大切な人が集まって、
お祝いでいただいたことがとても嬉しく、最高の思い出に
なりました。結婚式をやって本当によかったです!!
父にとっても、一生忘れられない一日になりました。そして、
司会は友人にお願いするつもりでしたが、いつもそばで
サポートしてくださり、私たちのことを理解してくれている
井上さんをお願いして本当によかったです。井上さん
だからこそ一緒に最幸の一日にすることができました。
心から感謝しています。



PRODUCE 1 二人だけの時間「ファーストミート」～自然光の差し込むチャペルで～



それぞれの想いがあふれる一日の始まり



PRODUCE 2 大切な人と共に記録に残す瞬間 二人のシーンをより素敵にしてくれる
大好きなスペシャルゲスト

両親への感謝「ローズセレモニー」



フラワーガール＆リングボーイ
大切な姪っ子＆甥っ子 お子様キャスト

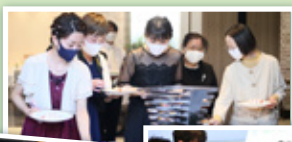
両親のお手本ハイト
二人が憧れる夫婦のカタチ



中座エスコート 大好きな二人の兄に囲まれて

PRODUCE 3 ガーデンで楽しむ「デザート＆メモリアル」タイム
ブッフスタイルでさらに広がる笑顔

トーク＆フォトタイムで想い出つもる



【司会TWD】～司会チームウェディングディレクター～
自らの言葉で感動を生み出す これから始まる新しいプロデュースのカタチ

【初めて経験するプロデュースの挑戦】

■当日までの準備

- 1 現場でプロ司会者のトークをすべて聞き取り、書いてメモ
- 2 15枚に渡る司会台本の作成
- 3 CAP との5回にわたる現場リハーサル

■プロデュース者の想い

司会をするからこそ、作れるシーンと笑顔があります。プランナーとして提案するだけではない、結婚式の当日のすべてを二人の想いを知るからこそあふれる言葉の数々。伝える言葉

の一言一言がゲストに届き、笑顔が生まれる瞬間が重なるたびに私の気持ちは高揚し、興奮と情熱があふれてしまいました。司会だからこそ見ることができた景色は、これまでとはまったく違い一生のやりがいを見つけた瞬間でもありました。プランナーがプロデュース者として輝く新しい可能性が、ここにあります。「プランナー×司会」それが、ここからの結婚式を大きく変える真の「プロデュース」であることを実感しています。「一瞬で魅せる一生の感動を」私の挑戦は、ここから始まる。

